

平成28年4月4日

お客様各位

株式会社 山喜農園  
新潟県魚沼市原1280-1  
TEL. 025-794-2455  
FAX. 794-4168  
E-mail: info@yamaki-noen.co.jp  
HP Address: http://www.yamaki-noen.co.jp

## 39 協力市場様百合切花流通販売状況資料送付について

平素よりお引き立ていただき誠にありがとうございます。

大変遅くなりましたが、H27年下半期分の資料集計がまとまり、ようやく完成いたしました。  
よろしくご確認ください。

- 1) H27年5月現在 市場協会加盟市場数：129市場
- 2) H27年5月現在 協会統計資料作成市場数：60市場
- 3) H28年3月現在 百合切花流通統計協力市場数：39市場

\* 39協力市場様の百合切花取扱いシェア率は、ほぼ全体のシェア率と同等から数%ほど高くなっていたのがここまでの傾向。

概ね64~68%くらいをカバーしているという認識でした。

0.H系を中心に、2013/2014/2015年と、百合切花流通数減少が2年連続大きくなっております。

百合球根輸入数の減少・百合切花輸入数量の減少を遥かに超えている様に見えます。(これらは全国を対象にした動きですから、39市場に集約的に起きないはずだから。)

A.H/L.A系

2013/2014年での流通本数の減少は、大きかった様に見えます。

これは、埼玉雪害による減少をはるかに超えていました。

2014/2015年では、埼玉雪害からのリカバリーがあったにもかかわらず、全体としては減少していた。

これは、39市場のみの傾向なのか？

2016年の深谷地区A.H/L.A生産量は、2013年の水準に近いところまで戻る予定。

全国はどの様な動きとなるのか？

球根輸入業社の切花市場に対しての責任が問われる年となる様に見えます。

今回の統計資料は、様々な場面で活用していただきたいところです。

一年間の動きでなくて、2年間の傾向ですから、分析は重要と考えられます！！

分析を誤ると切花市場が壊れます。

特に球根業社は考えていかないと…。

協力市場様の手前、言いにくいですが、市場外流通が増えてきているのでしょうか？

(協力市場様の中には、オークネット様の数字も頂いております。)

ご不明な点等ございましたら、お問い合わせください。

以上  
森山 隆